

## 都農マップ

● …農地

■ …トマト

■ …メロン

■ …ソーラーパネル

○ 良い

○ 悪い

### ①道の駅(つの)

ここは農の都であり。都農町の野菜や果物、魚介類など新鮮でおいしい食材が勢揃いしている。その特産品を使った加工品や工芸品など豊かな品揃えもある。また、食事コーナーや24時間利用可能な休憩所、トイレも備えている。その中でも、「ソフト&ドリーム」のトマトソフトクリームは地元で採れたトマトをを使っており、フルーティーでさっぱりとした味わいで、横についているトマトの塩菓子が甘いソフトクリームとアクセントになっており、おいしいです。意外にも地元の方は食べる人が少なく、ぜひトマトソフトクリームを広めて、都農のアピールポイントになる可能性がある。



### ②八坂神社

役場の目の前にある八坂神社。全国に約200~300社鎮座しており、総本社は京都府にある。主祭神は素戔鳴尊あらゆる災いを祓う神様として信仰されている。木々が多く植えられており、静かな雰囲気がした。また、となりの社殿は非常にきれいな状態で管理されていた。周囲には役場や塩月記念館などがあつたが活気は感じられなかった。木が伸びすぎている場所があつたので電柱と当たらないよう注意が必要である。また、周辺に人なつっこい猫がいる。



### ③電線

電線が木に引っかかってしまっており、そのまま放置しておくと漏電や停電、火災の危険性がある。特に宮崎県は台風の被害を毎年受けており、風で枝と電線が擦れたりひっかかっている木が倒れたりしたら電線を切ってしまう恐れがある。この近所には市役所や公民館など町の畝いや地域活動に欠かせない建物が集まっており、事故が発生してしまった際には町に大きな被害が及ぶことが予想できる。



①

②

③

④

⑤

⑥

⑦



### ④中町公民館

正面には、いちじょうの木がある中町児童公園があり、ふるさと自販機もあつた。この公民館は災害時に高齢者や障害者ら「要配慮者」を受け入れる福祉避難所でもある。バリアフリー対応で、妊婦や乳幼児らのスペースも配置した町内初の専用施設。



### ④ふるさと自販機

都農町・JR都農駅の駅舎内に、売り上げの一部が地元の観光振興などに活用される飲料水の自動販売機「ふるさと自販機」である。外見は町観光協会キャラクター「つのびよん」などが目を引くラッピングで、同町の魅力も発信している。



### ⑥都農聖愛幼稚園

庭には多くの木が植えられており、自然豊かな空間になっていた。道具の色も工夫されていて、園児たちの主体的な遊びをサポートしていると思った。幼稚園のすぐ近くの側溝に蓋がされていなかった。かなり深かったので園児たちにとっては危険な場所である。



### ⑧金毘羅神社

都農町では昔から産業や漁業が盛んに行われており、金毘羅神社では漁業の神を祀っていた。70年ほど前までは神社周辺も栄えており祭りなどが行われていたが、現在は手入れが行き届いておらず廃れてしまっている。香川県琴平町の象頭山に鎮座する金刀比羅宮を本宮とすると思われる神社は、この神社以外にも宮崎県の海沿いにいくつも散見される。この神社の周辺は少しは小高くなっていることから、津波が発生した際の緊急避難場所にも指定されている。神社に続く道は急斜面となっておりお年寄りが避難する際には時間がかかってしまうと考えられる。



### ⑦学校

農町は、2021年3月に閉校した都農高校跡地を有効活用するために、高校跡地の土地と都校舎を宮崎県から取得し、人口減少と少子高齢化対策として多世代が交流できる拠点施設に再整備する方針。実習の際は、小学生のサッカー少年団が体育館を利用していた。

### ⑫ビューティーサロンふみ

都農駅から徒歩約8分のところにある美容院と着物の着付けを行っている店である。施術前には必ずカウンセリングを行って来て、髪質や髪の状態をチェックしてからそれぞれの悩みに合ったヘアスタイルを提案してくれる。また、メニューも豊富で、カットやジャンプの仕上げにも満足しています。着物の着付けもしており、まさに日本の伝統文化を感じさせる場所である。



### ⑨合鴨農法

合鴨農法は、合鴨が雑草の除去や害虫駆除などを行い、合鴨の排泄物を肥料し、減農薬または無農薬農法と呼ばれる。稲作に利用する場合は合鴨稲作とも呼ばれる。実際の合鴨農業は稲の回収後には食肉用として処分される。稲が実ると稲を食べてしまったり、雑草の芽を食べても成長した草はあまり食べなかつたりするため、田に入れる時期が遅く長引くと、合鴨農法としての効果があまり期待できなくなる。この場所では、アヒルと合鴨がいて食肉用でなさそうだったため、観光スポットになる可能性がある。



### ⑩八幡神社

全国に約44,000社あり、大分県の宇佐神宮を総本社とする。鳥居の隣に昭和11年から新名家が奉納していた。という記録が石像に記されていた。黒木建設により平成18年3月に鳥居が建設された。木々の管理などがされておらず、かなり廃れた状態に見える。雰囲気も暗く見に行きたいとは思える場所ではないと思った。正面には公民館があるため、手入れする順番などを決めるだけでも今の状態よりは良くなると思う。



### ⑪消火栓

消火栓・消火栓の標識がさびれて根元から外れており、いざというにととても見つけづらくなってしまっている。火災では初期消火が重要であり、火災時、即座に消火栓が見つからないことは被害の甚大化につながりかねない。さらにこの消火栓は地下に設置されているため、標識なしで発見することは困難である。消火栓は消防隊だけでなく地域の市民消防団も利用するため、緊急時にすぐに見つけられるようにしておくことが重要である。



### ⑬交差点

かなり大きな交差点であるにも関わらず信号がなく、事故の危険があると感じた。この道路では車通りが少ないことも相まって、スピードを出す車が多い。なのでもし自転車や歩行者などが飛び出してきてもと大事故につながる危険がある。さらには都農駅側から来た車にとっては左側から来る車の姿が木々に阻まれ見えづらくなっており、このことも事故を助長させる要因になりかねない。地域の人々の命を守るためにも信号機を設置し、事故のリスクを減らすべきだと考える。

